



## 第9回 勝山ネクステージ株式会社

# 未来の健康に役立つ食提案を 続けていきたい

社の都仙台は、豊かな自然とほどよい都会が魅力の都市。今回はその中心地に本社を構え、MCTオイルで着々とファンを増やしている勝山ネクステージを訪ねました。これまでの歩みとこれからのについてお聞きしました。

取材にうかがった3月は、まだ肌寒さも残る日でしたが、明るく開放的なオフィスは初夏のような清々しい空気で満ちていました。平均年齢32歳という若々しく活気ある会社です。

class A 仕入れマーケットでも初期から存在感を表している勝山ネクステージのMCTオイル。医療や介護の世界では知られているMCTオイルが一般の人にも知られるようになり、スーパーなどでもよく見かけるようになったのはここ5、6年ほどのこと。

仙台市の「勝山」と聞いて、ピンと来た

人もいるかもしれませんが、同社は、伊達政宗を藩祖とする伊達家御用達の勝山酒造の関連会社です。2014年に新規事業を担うべく設立され、健康食関連事業を模索していました。

創業から同社を率いてきた伊澤泰平社長と岩井理恵専務。会議室に机が1つというようなまっさらな状態からスタートし、健康と美容というジャンルに焦点を絞っていたものの、まだまだ暗中模索していたときにMCTオイルと出会ったそうです。

改めて説明をすると、MCTオイルは中鎖脂肪酸(Medium Chain Triglycerides)の略で、ココナッツやパーム核(種)などの原料から抽出される自然由来のオイルです。消化吸収が一般的な植物油よりもはるかに早いために、体に蓄積されにくく、エネルギーを効率的に補給することができます。そのためにダイエット

やアスリートのエネルギー源としても利用されています。

伊澤社長と岩井専務は、社員や社員の知り合いなど20名を集め、医師の管理下でMCTオイルを使った食事療法のモニター調査を始めました。すると、思っていた以上に誰もが挫折することなく目標を達成したのです。そんな経験を経て、これは商品になると確信し、良質なココナッツ由来のMCTオイルを入手すべく、「海外の製造会社、数十社に英文メールで直接連絡を取って、購入可能な先を探し続けて、なんとか取引先を見つけるに至りました」と岩井専務は当時を振り返ります。

今でこそマスコミでも度々取り上げられる同社の製品ですが、適切に摂取してもらうための量と形状で大幅な見直しが必要になり、開発が頓挫し、チームを解散したこともありました。



class A仕入れマーケットで取り扱う人気商品



商品の仕入れはclass A仕入れマーケットで  
ご利用には会員登録が必要です。会員特別価格で  
仕入れられます。新規会員登録は  
<https://www.classamarket.net/regist.php>から。



立ち上げから今日まで苦労を共にしてきた伊澤社長(右)と岩井専務。二人とも大のMCTオイル愛用者

しかし、もちろん地道な営業や広報活動があつての話ですが、健康に敏感な人たちの間で、「ココナッツ」「体に良い油」「糖質オフ」がブームになったことも追い風になり、愛用者が増えていったのです。

MCTオイルの原料となるココナッツは赤道直下のフィリピンやインドネシア、マレーシアが原産地。同社ではそうした地域から良質なオイルを輸入し、充填から製品化までは日本で行っています。健康を届けたいという強い考えから、MCTオイルに限らず、すべての商品に余計なものを入れない、香料、着色料、人工甘味料は使わないという方針を貫いています。

一番人気はココナッツ由来のMCTオイルですが、自分の好きなコーヒーに入れるだけでバターコーヒーが楽しめる「MCTコーヒークリーマー」も人気を呼ん

でいます。実際にコーヒーに入れてみると、とてもコクがあつてまろやで飲みやすく、カフェラテのようなコーヒーになっていました。ダイエット時の栄養補給に人気の商品とのことですが、MCTオイルが使われているので、小腹が空いたときや、忙しくて食事をとるのが遅くなりそうなときにも重宝しそうです。コーヒーだけでなく、紅茶にも使えます。

亜麻仁油やエゴマ油など体に良い油が脚光を浴びようになり、油への認識が変わりつつありますが、一方で油というと食べ物をおいしくするけれど体には良くないという認識を持つ人も少なくありません。薬局には、食が細くなり、あまり量を食べられない人や、体のために食事療法が必要な人も来ます。そうした人たちに油の正しい知識と適切な商品が届けられるの

は、薬局だからこそできること。「栄養補給源として注目されることの多いMCTオイルですが、さまざまな利用法があるので、もっと知って、利用いただけると嬉しいです」と伊澤社長。

これからの事業展開についてうかがうと「私たちは、毎日の食生活から、健康で豊かな社会の実現をめざし、新たな価値を創造したいと取り組んでいます。MCTオイルの普及を通じて、これまでの常識にとらわれない、健康の概念を変える食の在り方を発信し続けていきたいですね。薬局のみなさんにもご活用いただきやすい商品提案をしていきたいと思っています」と語る伊澤社長でした。

新商品を続々登場させている同社。これからも未来に向けて健康な食提案をし続けてくれることでしょう。

(撮影：篠田英美)